

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	炎症性腸疾患診療の調査研究
整理番号	R 2 0 1 8 1 5 3
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	南條宗八
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山大学附属病院開院後から研究終了日までに同院第三内科を受診した潰瘍性大腸炎、クローン病の患者のすべて</p> <p>【研究の目的・意義】 炎症性腸疾患の検査法や治療薬について、病状把握の精度、予後予測、治療関連有害事象、治療効果予測などについて十分なデータが無い。そこで、当院における炎症性腸疾患診療の実態を調査し、炎症性腸疾患診療に関連する各種検査、治療の実態や病状把握の精度、予後予測因子、治療関連有害事象の内容・頻度、治療効果予測因子などについて検討することを目的とします。これらが判明すれば、現在よりも適切な検査、治療が可能となり、炎症性腸疾患患者の予後を改善するなど有意義です。</p> <p>【研究の方法】 後ろ向き観察研究で、対象期間中に実施された炎症性腸疾患診療における患者基本情報、問診情報、身体所見、検査データ、画像所見データ、治療関連データを診療録から収集し、研究代表者が解析する。</p> <p>【研究期間】 2019年3月13日から2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究結果は消化器系学会で発表の方針です。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>本研究に試料は用いません。情報は以下の項目を用います。 性別、生年月日などの基本情報、臨床経過、既往歴、発熱、腹痛、下痢、血便の回数・頻度などの問診情報、身長、体重、体温、血圧、脈拍数、腹部圧痛などの身体所見、血清総蛋白、血清アルブミン、血清コリンエステラーゼ、血清総コレステロール、血清尿素窒素、血清クレアチニン、血清ALT、血清AST、血清LDH、血清CRP、血清LRG、便中カルプロテクチン、血球数、血液沈降速度、尿蛋白、尿潜血、便潜血、便カルプロテクチンなどの検査データ、内視鏡検査所見、CT検査所見、MRI検査所見などの画像所見データ、処方、注射、手術などの治療関連データなど</p> <p>他機関への提供は行いません。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学 学術研究部医学系内科学第三講座 助教 南條宗八
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学 学術研究部医学系内科学第三講座 助教 南條宗八
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7301</p> <p>E-mail snanjo@med.u-toyama.ac.jp</p>

担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系内科学第三講座 南條宗八
-----------------------------------